

地域医療

あがの市かわら版

第9号

あがの市民病院の引渡しが完了

10月1日の開院に向け準備中!!



福田組から引渡しを受ける土岐産業建設部長

あがの市民病院は7月末までに無事完成しました。これを受けて、8月7日(金)に施工業者から建物の引渡しが行われ、阿賀野市と病院の関係者が立会いのものと、建築工事を務めた福田組から施工者を代表して阿賀野市に引き渡しの報告がされ、新病院で使用する鍵とその他の備品が関係者に渡されました。

引渡しが完了した新病院では、8月10日以降、備品や医療機器の搬入に加えて、院内情報システム工事などの作業が連日計画的に行われています。物品を搬入する際、誤って建物に傷がつかないように、予めブルーシートなどで養生された上に品物を箱から取り出したり、組立を行っています。



上 1F廊下内の様子



下 エントランスホール内の様子



「ごすっちょ」と夏の瓢湖、五頭山

発行：阿賀野市 民生部 地域医療推進課
平成27年8月31日
TEL 0250-61-2503 (直通)
FAX 0250-62-0281
E-mail: chiikiiry@city.agano.niigata.jp

大盛況!! 市民講座
認知症予防について大勢が参加!

7月13日(月)阿賀野市役所保健センターにおいて、「認知症を予防するためにあなたにできること」と題し、水原郷病院の神経内科部長佐々木彰一先生による、市民講座が行われました。

当日は60歳代・70歳代を中心に、市内外から約180人の参加があり、認知症に対する皆さんの関心の高さが感じられました。

先生からは、主にアルツハイマー病について説明していただき、予防するには、知的精神活動と運動、食事、良質な睡眠、生活習慣病の予防が重要な鍵であるとお話がありました。



参加者からは、「人とのコミュニケーションで脳を活性化させたい」、「とても身近な問題を、わかりやすく講演いただいた、とても良かった。水原郷病院に素敵な先生が来てくださり、心強く、嬉しい気持ちでいっぱいです」など、様々な感想が寄せられました。

あがの市民病院

市内医療関係者との

連携をめざして!!



阿賀野市と新発田北蒲原医師会阿賀野支部の共催で、8月25日(火)の午後7時から、あがの市民病院に設置される、「糖尿病・生活習慣病予防治療センター」について、新潟大学大学院医歯学総合研究科血液・内分泌・代謝内科学分野の曾根博仁教授より、阿賀野市内の医師の方々を対象に、ご講演を行っていただきました。

演題は「健康寿命日本一への挑戦—あがの市民病院 糖尿病・生活習慣病予防治療センターの目指す道—」で、水原郷病院の院長先生をはじめ、阿賀野病院副院長、水原郷病院スタッフ、市内の内科医だけでなく小児科、脳神経外科の開業医の先生方、31名が参加されました。

曾根教授からは、大学の内分泌・代謝内科学の研究目的と、糖尿病をはじめ生活習慣病を予防、治療することのエビデンス、糖尿病の専門医を配置することで、患者さんに及ぼす効果等について、先生の豊富な研究データに基づき、わかりやすくご説明いただきました。

講演会の後は、医師会阿賀野支部の主催で懇親会が行われ、曾根教授と当センターに非常勤で来られる松永佐澄志先生を囲み、水原郷病院、阿賀野病院、市内の先生方、行政の関係各課職員とで親交を深めました。

